

雙葉の窓から～世界を旅する～ No.3 イタリア編

イタリアはどこにあるか知っていますか。地図帳で探してみましょう。首都はどこでしょう。これも地図帳で探してみましょうね。地図帳で探すときは後ろのページの「さくいん」から探すと見つけやすいよ。

イタリア人になったつもりであいさつをしてみましょう

おはよう/こんにちは
Buon giorno (ボンジョルノ)
こんにちは/バイバイ
Ciao! (チャオ)
ありがとう
Grazie! (グラッツェ)

「Buon」は「いい」
「giorno」は「日」という意味だよ。
「Ciao!」はイタリア旅行でとても
便利な言葉だね



練習しておうちの人にイタリア語であいさつしてみよう。

イタリアの町が「ルネサンス」をつくった?!

イタリア人はミラノやフィレンツェなど、イタリアの町で作られる毛織物を作り、イスラーム教徒からはコショウやシナモンなどの香辛料こしょうりょうを買い、たくさんのお金を得ました。それを美術作品に使い、今から600年くらい前に、今でもよく知られている絵や彫刻、建築物がつくられた、ルネサンス（「再び生まれる」という意味）の時代が始まりました。毛織物はイタリアにファッションと芸術作品を残しました。

実際に住んでいたことがある、校長先生へのインタビュー!!

校長先生はローマに住んでいたことがあるんだよ。オペラが大好きです。



校長先生

イタリア人は自分の国の文化や芸術をととても愛し、誇りに思っています。その理由は古代ローマから続く歴史や文化が北ヨーロッパの芸術や文化にも大きく影響しているからです。また、イタリアの食べ物は何を食べてもおいしく、どの町にも見るべきものがたくさんあります!

そうなんだ～。私も行ってみたいな～。どんな食べ物があるのか調べてみよう～。



ルネッサンスクイズ！イタリア・ルネサンスの芸術作品の名前を答えよう

2コ正解であなたもルネッサンスマスター！

①



()

②



()

③



()

④



()

答え

- ① 『最後の審判』(部分) 作者 ミケランジェロ バチカン美術館 システィーナ礼拝堂内
バチカン市国にあるシスティーナ礼拝堂の壁に描かれている、聖書のお話の絵だよ。
- ② 『モナリザ』 作者 レオナルド＝ダ＝ヴィンチ ルーヴル美術館所蔵
モナリザのモデルは誰なのか、おだやかなほほえみは何を意味しているのか、世界の人々をひきつけ続けています。ダ・ヴィンチが最後まで手元に残していた絵です。今はパリのルーヴル美術館で見ることができます。
- ③ 『聖母(大公の聖母)』 作者 ラファエロ フィレンツェ パラティーナ美術館所蔵
ラファエロは聖母マリアと幼子イエスを描いた作品で有名です。『大公の聖母は』トスカーナ大公が旅行の時にも持ち歩き、片時もはなさなかったことから、こう呼ばれています。
- ④ 『春』 作者 ボッティチェリ ウフィツィ美術館所蔵
ボッティチェリ最大のけっさくと言われています。神話の世界を描いた作品です。中央の赤いショールをかけている女性がヴィーナスです。花柄の服の女性は春の女神です。

バーチャル美術館を体験してみよう。

バチカン美術館の公式サイトから美術館の中を見ることができるよ。システィーナ礼拝堂もこのURL から入って、「Virtual Tour “Sistine Chapel”」から見ることができるから『最後の審判』や天井画の『天地創造』をチェックしてみてね。

<http://m.museivaticani.va/content/museivaticani-mobile/en/collezioni/musei/tour-virtuali-elenco.1.html>

フィレンツェのウフィツィ美術館の内部は「Google Art & Culture」からみることができるよ。紹介したボッティチェリ『春』もあるよ！

https://artsandculture.google.com/streetview/uffizi-gallery/1AEhLnfyQCV-DQ?sv_lng=11.2559487&sv_lat=43.7683154&sv_h=199.41060833223005&sv_p=-1.5059737568415414&sv_pid=IFa8BnsAbjJ-3NbGgteehA&sv_z=1